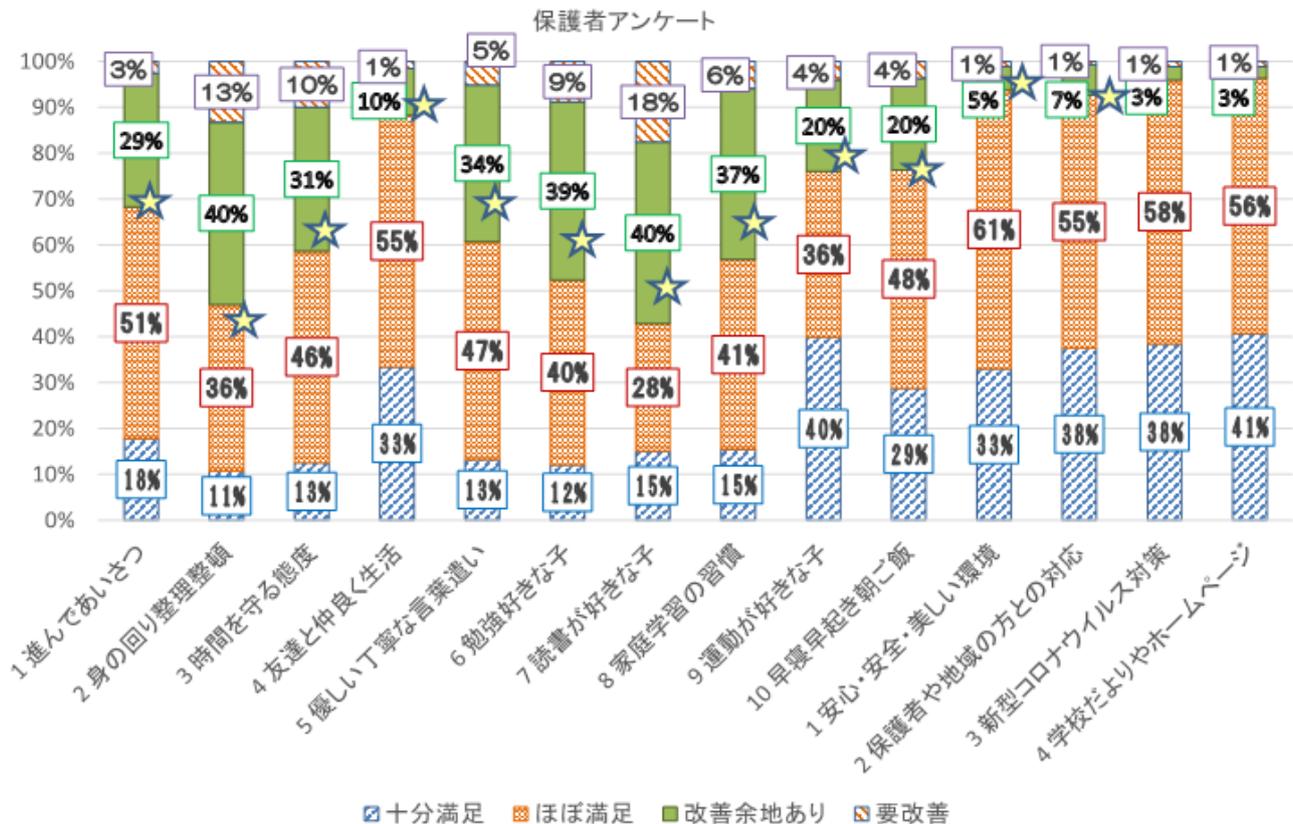


令和2年度保護者アンケートの結果について

☆は昨年度の「ほぼ満足」と「改善余地あり」の境を表します。「十分満足」と「ほぼ満足」をプラス評価、「改善余地あり」と「要改善」をマイナス評価としました。



お忙しい中、保護者アンケートのご協力ありがとうございました。昨年度と比較すると、「勉強が好きな子」「読書が好きな子」「家庭学習の習慣」のマイナス評価が増えています。2学期に個人面談を行いました。その中でも、約3ヶ月の臨時休業期間にゲーム等をする時間が増えてしまったという家庭が多かったようです。「学校が始まって良かった」と思う子がいる一方で、「あの頃が快適だった」と思う子もいます。学校では、今後、様々な取り組みを行い学習面の意欲づけを図っていきます。

今回の調査でプラス評価の割合が一番低かったのは「読書が好きな子」です。昨年度よりも10ポイント以上低下しています。「本好きな子を増やそう」と、本校でも様々な取り組みをしています。臨時休業期間にはバーコード管理ができる電子化を図り、リアルタイムで本の貸出状況が把握できるようになりました。休み時間に本を借りる子が多く見られます。今後、GIGAスクール構想で1人1台パソコンが配られ、新しい教育の取り組みが進められます。それでも「文章を読む力」が大切なのは変わりません。ご家庭でも、スマホやゲーム、テレビから離れたところで、じっくりと本を読む時間を作ってみてください。

今回のアンケートから「早寝早起き」をして登校し、「進んであいさつ」して「友だちと仲良く生活」する「運動が好きな子」という中富小の子どもたちの姿が浮かんできます。子どもらしく、とても素晴らしいです。この良さを伸ばしつつ、これからの時代を生きる力を育てていきますので、ご協力をお願いします。

今回のアンケート結果を受けた取り組み等について

図書館の本を1人2冊ずつ貸し出しました。これ以外にも、自分が興味を持った本を読むことができると素晴らしいです。「本を読むのって、面白いな。」と思えるように取り組んでいきます。

「ウイークデイチャレンジシート」を24日に配付しました。家庭でルールを決めて5日間取り組み、1月6日に提出してください。これを活用して、メディアとの付き合い方を見直し、子どもが読書やお手伝いに取り組めるようご協力をお願いします。IT機器の長時間使用の問題については「ほけんだより」にも掲載しました。また、外部講師を招いた「スマホ・携帯安全教室」を2月に実施します。

<家庭で取り組めるオンラインドリル教材(ベネッセ「ミライシード」)>(10月に案内済)も活用してください。

「生活リズムを作る(取り戻す)」ことを優先に、学校再開以降、取り組んできました。その成果は出ています。3学期は「勉強(学習)」「読書」「家庭学習の習慣」に重点的に取り組みますので、ご協力をお願いします。